平成２４年度・千島学説東京セミナーに向けて　　平成 24 年 2 月吉日

――近代文明を問う、農業、医療、エネルギー――

更に、近代とは何かを問う。２０世紀は西洋物質文明が謳歌を極めた。だが、世界大戦を二度も繰り返した。戦争の時代でもあった。我が日本は、世界に類を見ない２７０年も平和の続いた江戸期は終止符。西欧列強の要求に開国せざるを得ず、明治維新を断行した。江戸期は困難も災害もありはしたが、如何に日本及び日本人は平和かつ豊かであったか。『逝きし世の面影』(渡辺京二・平凡社)一書を読むだけでも解る。植民地化を免れんためには、富国強兵の道を歩まざるを得なかった。そして、日清、日露の戦争に勝利した。

だが、西洋列強は、黄色人種の台頭が許せなかった。ルーズベルト、チャーチル、スターリン(コミンテルン)、蒋介石は、それぞれの思惑を秘めつつ、インテリジェンスに乏しい我が日本は、彼らに翻弄されつつ、大東亜戦争に突入せざるを得なかった。

硫黄島、沖縄戦を全力で戦いつつも、一夜に１０万人焼き殺された東京大空襲。原爆の威力を試したいことと、共産主義ソ連を意識したアメリカはウラン・プラトニウムの原爆を広島・長崎に投下し、仮の地の我が民を歴史上類を見ない残虐さで放射能を浴びせた。そして敗戦。５年以上にわたる占領政策。日本の文化・伝統・教育は、すべて悪だったのか。焦土と化した我が国土。だが、我が民草は、如何なる困難にも負けない縄文以来の大和心を胸に、戦後復興を成し遂げ、世界第二位の経済大国にまでになった。この驚異的な躍進に全世界は瞠目した。歴史は、６０年・１００年経ないと真実は解らないという。敗戦６６年経つがあの戦争の本質が見えつつある。私たちも歴史も見つめよう。

敗戦後は、飢えを凌ぐため、豊かさを求めて、必死の思いで働き、今日を築いた。

だが、近代物質文明は、新たな歪も帯びていた。この文明に危惧を抱くもの、没落を指摘する識者もいる。近代農業、医学は何であるのか。あったのか。長足の進歩を遂げているといわれるガン医療は、昨年ガン死亡者は３５万人も数えた。二人に一人はガンに罹るという。また三人に一人は死を免れぬ。増加の一途である。

『妻を看取る日』―国立ガンセンター名誉総長の喪失と再生の記録―を読んだ。著者は、ガン研究に四十年も没頭し、ガン研の総長まで昇りつめた医師である。わずか数ミリの肺ガンに施した治療は、手術、抗癌剤、放射線療法。必ず治癒できるとの確信を持っての治療。周りは、最高の権威もった医師たちであり、最先端の機器を使用し、途方もない医療費を費やした。ほんのわずかな間に、余りに無残な死を迎えた。これがガン医療の現実。また『つくられる患者』などという言葉がうまれている。ワクチンもそうだが、高コレステロール、高血圧、骨粗鬆症、鬱病、社会不安障害など、不安を煽り、新ガイドライン(診断基準)が次々と改定、決められている。健康な人が病人にされている。病人を治すはずの医療が、新たに病人をつくり出している。近代農法、近代医療は、何なのだ。現実を見据え、新たな文明を模索しよう。また、エネルギー問題にも立ち入りたい。ガンもインフルエンザも恐ろしいものではない。会員の皆様の参加をお願い申し上げます。(事務局)

平成 24 年度　千島学説東京セミナー

日　時　　平成 24 年 5 月 12 日（土）午後 1 時～午後 8 時
　　平成 24 年 5 月 13 日（日）午前 10 時～午後 5 時 30 分
　　・　会員総会　5 月 12 日（土）午後 12 時～12 時 45 分

会　場　　東京都豊島区医師会館 4 階　(親睦会…同室)
　　〒171-0021　東京都豊島区西池袋 3-22-16　℡　03-3986-2321

会　費　　1)　両日参加 5000 円　　2)　1 日参加 3000 円　　3)　学生は 1 日参加 1000 円、両日参加 1500 円　　4)　親睦会参加は別途 3000 円
　　参加申し込みは予約制です。郵便振替用紙をお送り致しますので、事前に参加費を郵便振替用紙口座にお振り替え下さい。
　　口座名　病癒し所『天心』　口座番号　00230-8-18854
　　口座名　千島学説研究会　　口座番号　00970-6-63467

主　催　　千島学説研究会
　　・セミナー実行委員長　　鈴木一策　(國學院大學教員・哲学)
　　実行副委員長　　杉本徳仁　(自然農法家)　稲垣実(薬局経営者)
　　・セミナー学　頭　　衛藤公治　(衛藤クリニック医院・院長・医師)
　　副学頭　　小松健治　(あうん養生庵・庵主・医師)
　　酒向　猛　(島村トータルクリニック・外科医師)
　　小島秀樹　(小島国際法律事務所代表・弁護士)

連絡先　　千島学説研究会東京事務局　仁志天映　病癒し所『天心』
　　〒225-0002　横浜市青葉区美しが丘 1-19-2.4-6-106　℡&fax　045-902-2034
　　携帯　090-2328-7016　E-Mail：nishi-tenei@nexyzbb.ne.jp
　　千島学説研究会事務局　忰山房子
　　〒567-0001　大阪府茨木市安威 2-24-13　℡&fax　072-643-8579

会場案内図

◎会員総会　セミナー開始に先立ち、午後12時～１２時45分まで会員総会を開催します。
会員の方は出席の程、宜しくお願い申し上げます。弁当も用意します(1000円)

第１日目　　5月12日(土)　午後１時～午後８時　　セミナー受付開始12時30分より
総合司会　小松伸子・高尾荘二

第１部　セレモニー　　13：00～13：55
総合司会挨拶　　小松伸子　(あうん健康庵・事務長)
開会の辞　　鈴木一策　(理事・実行委員長)
代表挨拶　　仁志天映　(代表・病癒し所『天心』)
基調講演　　哲科学と宇宙意識その②　　衛藤公治　(理事・医師)

第２部　巻頭講演　　13：55～15：15
・現代ガン治療の問題点　　酒向猛　(理事・外科医師)
・抗癌剤は転移促進剤　　臼田篤伸　(歯科医師・癌研究者)

――――――――――――――――休憩(15：15～15：30)――――――――――――――――

第3部　『今、農を問う』　　15：30～17：30
・自然農に生きる　　今野時雄　(私塾日本農士学校主宰)
・循環農法から見えたもの②　　赤峰勝人　(顧問・なずなグループ代表)

第４部　閉会の辞　　小松健治　(理事・医師)

――――――――――――――――親睦会準備(17：30～17：45)――――――――――――――――

第５部　親睦会　　17：45～19：45
司会進行　　舟橋慶一・小松伸子
・乾杯挨拶　　赤峰勝人
・大いに語ろう
・謡曲　一発締め　　鈴木一策　杉本徳仁

◎　マクロビィオティック食、銀河高原ビール、自然酒、各種飲み物を用意します。
◎　後片付け(19：45～20：00)
◎　宿は、フレックステイ東池袋イン(JR 大塚駅下車徒歩７分)をお勧めします。
〒170-0013　東京都豊島区東池袋４-３９-１３　℡　03-5396-9221

第２日目　　5 月 13 日(日)　午前 10 時～午後 5 時 30 分　　受付開始　AM9：30 より

総合司会　高尾荘二　小松伸子

第１部セレモニー　10：00～11：00

総合司会挨拶　高尾荘二　(血液循環療法)

開会の辞　小島秀樹　(理事)

基調講演　エネルギーとは何か――原発事故を問い直す――　鈴木一策　(理事)

第2部　巻頭講演　11：00～11：50

・日本文明と古神道　坂田安儀　(伯家神道・身曾岐神社宮司)

――天地自然を経典とする命の信仰・食が運命を左右する―――

――――――――――昼食休憩(11：50～12：50)――――――――――――――――

第3部　治療の実際　12：50～13：30

・血液循環療法　高尾荘二・山口政広

第4部　放射能禍に対処する　13：30～15：50

・放射線除去―竹炭で放射線を除去―　新野恵　(理事・サクセスアイ代表)

・放射線禍と塩―血と塩と腸―　丸本執正　(顧問・伯方の塩会長)

――――――――――休憩(15：00～15：15)――――――――――――

15：15～15：50

・放射能禍と食養　阿部一理　(民間療法伝承家)

第5部　最終講演　15：50～16：20

・病気は自分で治せる　波多野勝彦　(映画監督)

第6部　参加者との対話　16：20～17：20

・質問、疑問を通して理解を深める　司会進行　舟橋慶一

(国際環境保全研究所代表)

第７部　フィナーレ　17：20～17：25

・閉会の辞　衛藤公治　(学頭)

・一発締め　稲垣実　(副実行委員長)

◎後片付け終了後、近くの居酒屋で直会(打ち上げ)を行います。ご都合のつく方は、ぜひ、参加下さい。